



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月4日

上場会社名 品川リファクトリーズ株式会社 上場取引所 東・札  
 コード番号 5351 URL <http://www.shinagawa.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 相川 貢  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 太田 隆明 TEL 03 (6265) 1600  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	73,796	△1.4	3,675	△9.5	3,685	△17.9	2,211	△17.2
27年3月期第3四半期	74,845	3.5	4,061	31.4	4,488	33.8	2,670	11.1

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 1,045百万円 (△75.4%) 27年3月期第3四半期 4,253百万円 (△13.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	23.46	—
27年3月期第3四半期	28.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	106,463	51,399	42.6	481.38
27年3月期	109,841	51,042	41.1	478.95

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 45,382百万円 27年3月期 45,154百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	2.50	—	3.50	6.00
28年3月期	—	3.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	銭
通期	100,000	△0.2	4,800	△2.0	4,800	△8.0	2,900	△6.4	30	76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	94,293,663株	27年3月期	94,293,663株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	19,260株	27年3月期	15,543株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	94,276,644株	27年3月期3Q	94,279,161株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の我が国経済は、円安を背景とした輸出企業の業績拡大を背景に国内景気は緩やかな回復を続けておりましたが、中国をはじめとする新興国経済の成長率鈍化や原油価格の大幅下落による資源国経済に対する懸念が強まるなど、世界経済の先行きに不透明感が増す中で推移しました。

耐火物業界の最大の需要先である鉄鋼業界におきましては、国内市場では自動車や建設の需要が伸びず、海外市場におきましてはアジアにおける鋼材の供給過剰による販売価格の下落に加え、原油安に伴う鋼管など関連鋼材の輸出減少の影響もあり、当第3四半期累計の粗鋼生産は前年同期比5.6%減少の7,841万トンとなりました。

このような状況の中、第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高737億96百万円（前年同期比1.4%減）、営業利益36億75百万円（同9.5%減）、経常利益36億85百万円（同17.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益22億11百万円（同17.2%減）となりました。

また、当社のセグメント別の業績は以下のとおりとなりました。

#### <耐火物及び関連製品>

耐火物及び関連製品事業におきましては、粗鋼生産量減少の影響を受け、売上高は前年同期比0.3%減の557億40百万円にとどまり、セグメント利益は6.9%減の34億67百万円となりました。

#### <エンジニアリング>

エンジニアリング事業におきましては、窯炉補修作業等の減少により、売上高は前年同期比4.7%減の163億13百万円となり、セグメント利益は22.2%減の3億10百万円となりました。

#### <不動産・レジャー等>

不動産・レジャー等事業におきましては、売上高は前年同期比4.6%減の17億42百万円、セグメント利益は10.5%減の7億12百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は、現金及び預金ならびに投資有価証券の減少を主たる要因として前期末比33億77百万円減少し、1,064億63百万円となりました。

負債は、未払法人税等ならびに賞与引当金の減少を主たる要因として37億35百万円減少し、550億63百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金は減少したものの、利益剰余金が増加したため3億57百万円増加し513億99百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年11月5日に発表いたしました通期業績予想に変更はありません。

また利益配当に関しましても、同日発表の年間配当予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### （企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の資本剰余金が3百万円増加しております。当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,008	8,214
受取手形及び売掛金	31,616	32,672
有価証券	4,899	4,699
商品及び製品	7,793	7,497
仕掛品	2,554	2,651
原材料及び貯蔵品	5,792	5,793
繰延税金資産	661	322
その他	781	1,145
貸倒引当金	△112	△113
流動資産合計	62,994	62,885
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,799	15,254
機械装置及び運搬具(純額)	4,928	4,606
土地	10,012	9,892
その他(純額)	745	752
有形固定資産合計	31,486	30,506
無形固定資産		
その他	469	418
無形固定資産合計	469	418
投資その他の資産		
投資有価証券	12,348	10,224
繰延税金資産	748	658
その他	2,040	2,007
貸倒引当金	△246	△236
投資その他の資産合計	14,891	12,653
固定資産合計	46,847	43,578
資産合計	109,841	106,463

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,034	13,888
短期借入金	17,497	17,008
1年内償還予定の社債	180	2,180
未払法人税等	1,136	212
賞与引当金	1,075	371
その他の引当金	7	5
その他	7,257	7,655
流動負債合計	41,188	41,321
固定負債		
社債	2,220	130
長期借入金	2,184	1,765
退職給付に係る負債	6,034	5,521
その他の引当金	494	513
資産除去債務	157	157
その他	6,520	5,653
固定負債合計	17,610	13,741
負債合計	58,799	55,063
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,300	3,300
資本剰余金	5,147	5,151
利益剰余金	32,640	34,239
自己株式	△3	△4
株主資本合計	41,084	42,686
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,760	2,653
為替換算調整勘定	1,069	750
退職給付に係る調整累計額	△760	△707
その他の包括利益累計額合計	4,069	2,695
非支配株主持分	5,888	6,017
純資産合計	51,042	51,399
負債純資産合計	109,841	106,463

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	74,845	73,796
売上原価	61,711	61,080
売上総利益	13,133	12,716
販売費及び一般管理費	9,071	9,040
営業利益	4,061	3,675
営業外収益		
受取利息	28	13
受取配当金	221	210
保険配当金	75	73
為替差益	161	—
負ののれん償却額	83	—
持分法による投資利益	15	50
その他	139	110
営業外収益合計	724	459
営業外費用		
支払利息	203	156
為替差損	—	209
その他	94	84
営業外費用合計	298	449
経常利益	4,488	3,685
特別利益		
固定資産売却益	1	51
投資有価証券売却益	129	195
貸倒引当金戻入額	—	4
特別利益合計	130	251
特別損失		
固定資産処分損	47	16
会員権評価損	0	—
環境対策費	59	113
特別損失合計	107	130
税金等調整前四半期純利益	4,511	3,805
法人税、住民税及び事業税	1,288	794
法人税等調整額	266	524
法人税等合計	1,554	1,318
四半期純利益	2,956	2,487
非支配株主に帰属する四半期純利益	286	275
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,670	2,211

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	2,956	2,487
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	934	△1,107
為替換算調整勘定	111	△363
退職給付に係る調整額	246	39
持分法適用会社に対する持分相当額	4	△10
その他の包括利益合計	1,297	△1,442
四半期包括利益	4,253	1,045
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,935	838
非支配株主に係る四半期包括利益	317	207

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

(単位:百万円)

	耐火物及び関連製品	エンジニアリング	不動産・レジャー等	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
売上高	55,900	17,118	1,827	74,845	—	74,845
セグメント利益(営業利益)	3,724	398	796	4,919	△857	4,061

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

(単位:百万円)

	耐火物及び関連製品	エンジニアリング	不動産・レジャー等	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
売上高	55,740	16,313	1,742	73,796	—	73,796
セグメント利益(営業利益)	3,467	310	712	4,489	△814	3,675